

平成31年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（西洋史学） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>大学院における専門的な研究を遂行するうえで必要な諸能力を備えているかどうかを判断することをねらいとする。具体的には、古代から近現代にいたる西洋史学に関する基礎的な知識を問うとともに、それらの知識をもとにしてさまざまな歴史学上の概念操作を行える論理的思考能力を保持しているかどうかを試すことにしている。</p>

平成31年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） 西洋史学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題 1枚、解答用紙 3枚を配付する。
解答用紙は、1問につき1枚を使用し、解答欄の1行目に解答する問の番号を記入すること。

以下の設問に答えなさい。

- 問1. アナール学派が歴史学の展開に果たした役割について論じなさい。
その際、次の単語を少なくとも一度は使い、かつ最初に用いた箇所に下線を引くこと。

心性 事件史

- 問2. 近世ヨーロッパにおける身分制社会の特質について、一つの国を選び、具体的な事例を挙げて論じなさい。

- 問3. 次の語句について、簡潔に説明しなさい。

- (1) ポエニ戦争
- (2) アヴィニヨン教皇時代
- (3) 『インディアスの破壊に関する簡潔な報告』
- (4) パリ条約 (1763年)
- (5) ボナパルティズム